

西暦 2024年04月25日作成

医学系研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学医の倫理委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第5章 第12.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	腎移植患者の術後の生活指導、投薬の効果の検討
研究期間	病院長許可日 ～ 西暦 2029年03月31日
研究責任者	腎泌尿器外科 講師 中村 信之
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 2028年03月31日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2000年01月01日 ～ 病院長の許可日 ■前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 2028年03月31日
研究対象者	腎移植後に当院に通院中の方
研究の意義と目的	腎移植患者は、その腎機能により様々なステージの慢性腎臓病（CKD）の状態です。より長期の移植腎の生着、生活の質の向上、患者の生存のためには、合併症の軽減、回避が重要です。今回通常の診療行為として行っている生活指導と投薬の効果に関して検討します。
研究の方法	当院で腎移植後に外来通院中の腎移植患者の所見と検査結果を後ろ向き及び前向きに生活指導と投薬の有効性を検討します。
研究に用いる試料・情報	通常の診療で投与された薬剤とデータの経時的な情報
外部への試料・情報の提供	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
外部からの試料・情報を利用	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者	腎泌尿器外科 講師 中村 信之
研究のための試料・情報を利用する者	本学：医の倫理委員会承認され病院長から許可された研究者 他施設：各施設の倫理委員会承認され研究機関の長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただ

	<p>くことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
<p>試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について</p>	<p>患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>所属：腎泌尿器外科学講座</p> <p>担当者名：中村信之</p> <p>電話番号：092-801-1011</p> <p>対応可能時間：8:30-17:30</p>